

2004 年度末理事会議事録

【日時】 2005 年 3 月 10 日（木） 19：00～20：30

【会場】 筑波大学附属高校体育館 1 F ミーティングルーム

【出席】 ★は理事・監事ではないが、関係者として出席を要請した

安藤裕一 宇都宮徹彦 ★鈴木崇正 高橋義雄 中塚義実 ★葉梨忠男 本多克己

【欠席】（理事は委任済み）

★川井寿裕 笹原勉 田中俊也 ★両角晶仁

<目次>

報告．2004 年度事業及び決算（中間報告）

審議Ⅰ．「サッカーTV」への制作協力について

審議Ⅱ．通算第 100 回月例会（2005 年 3 月 31 日）について

審議Ⅲ．公開シンポジウム報告書について

審議Ⅳ．理事選出の手順

審議Ⅴ．2005 年度会員募集

報告．2004 年度事業及び決算（中間報告）

サロン 2002 規約第 3 条（事業）の各項目に照らして、概要を把握した。会計報告は改めて行う。

1．月例会

- 1) 通常の月例会 … 毎月開催できた。3 月例会については別途審議
- 2) 出張サロン … 伊香保と成岩に出かけた
- 3) 公開シンポジウム … 別途審議

2．プロジェクト … 2004 年度については「プロジェクト」はなし

3. サロンと目的を同じくする団体の事業への参加 … 特になし

4. ホームページの運営 … 更新に難あり。全体の整合性がとれていない部分がある（「会員」の欄の記載が古いままであるなど）ので修正する。

5. その他 … サロン 2002 のロゴとポロシャツができた！

審議Ⅰ. 「サッカーTV」への制作協力について

【審議の背景】

1 月例会で取り上げた「サッカーTV」の件は、MLにいくつかの投稿はあったものの、やはり理事会がリーダーシップをとっていかないと前に進まない。理事長としては、サロンとして「サッカーTV」に取り組みたいと考えているが、誰が、どのように関わるのか、具体的に詰める必要がある。

【議論の概要と結論】

・ MLでも月例会でも、関わることに対する反論はなかった。そこで、「関わっていく」方向で検討を進めたい。もちろん「テレビやさん」主導ではなく、あくまでも「サロンが主体性を持って」「無理のない範囲で」関わるものとしたい。

・ まずは「サロン 2002」を認知してもらうのが最初だろう。「こんなに古くから、サッカー・スポーツを熱く語る人々の集まりがある」「全国の、こんなに多様な人々が関わっている」ということを紹介したい。

・ 3月例会がちょうど月例会 100 回記念なので、この回を活かすのがよい。

・ 2時間番組ではあるが、Jリーグ期間中は内容が盛り沢山。それでも「紹介」は早い段階でやっておきたいし、Jの中断期間やオフシーズンに流せるような「企画もの」もいくつか用意しておく必要がある。そこでサロンが関わることであればよい。

・ 軌道に乗るまでは、「理事会」がこの件をリードしていく。

・ いくつかの企画が立ち上がったとき、「プロジェクト」をつくって進めていくのもいいだろう。

審議Ⅱ. 通算第 100 回月例会（2005 年 3 月 31 日）について

【審議の背景】

バーレーン戦の翌日、3 月 31 日に開催予定としているが、まだ場所も内容も決まっていない。「サロン 2002 のあゆみ」を振り返りながら、パーティというのがいいと思うが…。(「総会」としてもよいが出欠の確認が面倒なので、理事長としてはあまり乗り気ではない)

なお、「(公開シンポジウム) 報告書」は、この日にあわせて完成させる。

【議論の概要と結論】

・ 場所の候補として、2月例会で使用した「RICE+」が挙がっていたが、交通の便と収容人数を考

えると難しい。また、平日（木曜日）なので19時以降にならざるを得ない。25日と30日（もちろんワールドカップ予選）の余韻も大切にしたい。テレビカメラが入ることも考慮したい（それが先にあるのではない。念のため）。

・ これらを考慮して、六本木の「フットボールラヴァーズ」が浮上。宇都宮理事が確認し、11日付で確定した。会場のHPのアドレスは、以下の通り。

<http://www.football-lovers.join-us.jp>

・ 3月31日（木）19時前から徐々に集まり、19:30頃開宴。「月例会」なので、告知は会員対象に為されるが、会員外の参加もあり（会員の紹介は必要）。最初からパーティ形式ではじめるが、単なる「飲み会」でもない。「仕掛けのある飲み会」としたい。

・ 「仕掛け」は理事会で検討する（映像や資料を用い、インタビューを交えながら「サロン2002のあゆみ」を振り返る）。意見はMLでお願いしたい（他の件についても同様）。

審議Ⅲ. 公開シンポジウム報告書について

【審議の背景】

「t o t o」を取り上げた本年度の公開シンポジウム報告書は、鈴木崇正編集長のもとで進行中。原稿集めに苦戦しているが、「シンポジウム編」「特別寄稿編」に加え、「サロン2002のあゆみ」を掲載する方針。t o t oとは離れるが、月例会100回記念に合わせて、サロンそのものを本年度の報告書の柱として取り上げ、各方面に認知してもらうべきであるというのが、「あゆみ」掲載の根拠。小倉純二JFA副会長からのメッセージもいただく予定（まだ交渉前）。また、報告書をどの範囲に寄贈するのか、要検討。

【議論の概要と結論】

- ・ 「シンポジウム編」は着々と進行中。「特別寄稿編」はまだ3編と少ない。「サロン2002のあゆみ」はまだできていない。連休前（3月18日まで）には原稿を整理して入稿したい。
- ・ 「特別寄稿編」の原稿未提出の方には至急出していただくとともに、安藤理事から追加原稿を依頼する（11日中に了解が得られた）。
- ・ 「サロン2002のあゆみ」は、月例会一覧などの資料や、サロンの節目ごとに会員に提示・送信された資料を再録するとともに、中塚理事長が解説する。資料はあるので、至急原稿を作成する。
- ・ 小倉純二氏からのコメントは、今回はなし。
- ・ 印刷屋は例年通り、三栄社に依頼。
- ・ 広告掲出は三日市整形外科（1ページ分）とDUOリーグ（半ページ）及び（株）クラブハウス（半ページ）。この他、数名の方から賛助金をいただいている。シンポジウム参加者とともに名前を記載する。広告は版下を出してもらう。
- ・ 報告書には「年報」の性格も持たせ、すべての会員の手元に届くようにしたい。すなわち、次年度の「名簿」と一緒に郵送する。
- ・ 全会員に郵送するため、実費分を会費に上乘せしたい。すなわち、現在、「一口2000円、何口でも可」としているものに加え、「ただし一口会員は3000円」の記述を追加する。1000円値上げの背景は、「頒

価 500 円」であり、送料と手間賃がかかることを考慮した。

審議Ⅳ. 理事選出の手順

【審議の背景】

6 月 8 日に両角氏を書いてくださった「手順書」について、理事会メールで議論はしたが、決定に至らぬまま放置されている。2004 年度の総会（5 月）では、「2005 年度には運用できるように、役員選挙規定を作る」ことになっていたのだが…。

【議論の概要と結論】

- ・ これについては、理事会の不手際と言わざるを得ない。5 月の総会以降、規約の文言を修正し、理事選出の手順もメールで議論したのだが、6 月下旬で中断し、その後進まなかった。会員各位には心よりお詫びします。「ごめんなさい！」。
- ・ 年度単位の会員制であるサロン 2002 では、理事の任期も 1 年である。ここに至っては、2005 年 5 月の総会で「理事選定基準」を審議していただき、その後、同規定に従って 2005 年度の理事を選出するしかない。2005 年度理事が選出されるまでの間、2004 年度理事が引き続き職につくことをお認めいただきたい。

審議Ⅴ. 2005 年度会員募集

2004 年度同様、「退会の意思表示をしない限り会員である」としたい。手続も 2004 年度と同様、「自己紹介文（名簿原稿）」と「会費納入」とする。募集期間は 3 月中旬から 4 月中旬。

例年と異なるのは、一口会員の会費が 3000 円になること。その代わり「報告書（年報）」が、名簿とともに郵送される。

※葉梨氏が急遽職場に戻ることになり、高橋氏・本多氏の新幹線の時間も迫ってきた。重要な案件は片づいたと考え、ここで理事会終了となった。

※終了後、「ルン」にて 2 次会。安藤、宇都宮、鈴木、中塚に加え、両角晶仁氏と山下則之氏が途中から参加した。